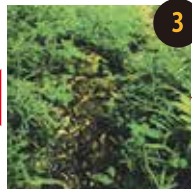




橋沢「子の入」を左に下る。右手の細道の先には四宿合同馬頭観音がある。



中央自動車道の橋を渡りさらに下ると右斜め下方、草の生い茂る小径へ入る。



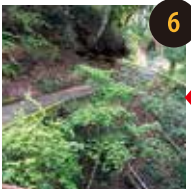
「赤坂」の昔の雰囲気が残る古道。一面に石畳が敷き詰められていたようだ。



「柵戸(くぐど)」の道標の立つ道に出る。左に行くと観福寺がある。



寺近くの「桜野」の道標の角を右に下だり、すぐの「矢部」の道標の階段を降りる。



短い区間だが、下に川の流れる橋を渡り、雰囲気のある山道を歩ける。



道に出て下り、陸橋を越え国道へ出る角には、高札所跡と六地藏がある。



国道20号へ出て、西へ。すぐに「吉野宿本陣跡」、向かいに「ふじや」がある。



「吉野宿本陣跡」吉野宿は道中の中でも有数の宿場街で、遊郭もあり賑わった。



さらに進んで吉野橋を渡り、右手にある電気店の前の細い登り道へ入る。



藤野中学校の角を曲がり、正門前の道を線路沿いに藤野駅まで向かう。



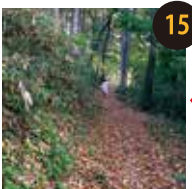
藤野駅から下り国道20号へ。すぐに左に下る道があるので、降りていく。



下り坂道の先に見える弁天橋の手前の道を右折。



JR中央線、中央自動車道に沿いながら、進むと途中から趣きのある自然道になる。



特にこの辺りは、古道の雰囲気が満喫できる。



関戸の渡線橋。これを渡り国道を越えると本陣跡の説明板がある。(歩行注意)



渡線橋を渡らず、左手の道へ進むと、国道に架かる陸橋まで出る。



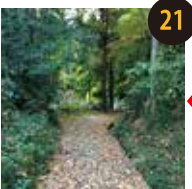
陸橋を渡り、左手に進む。陸橋の約50M手前には増珠寺がある。(歩行注意)



陸橋からすぐの分岐を右へ上がる。



右手の旧小淵小学校を過ぎてすぐ、左斜め下に下る細い坂道がある。



この坂道もかつては石畳だった。国道に出たら注意して横断、歩道を歩く。(歩行注意)



古道は左崖下を川に沿って下っていた。途中、獅子岩、衣が滝、茶屋があった。



国道の左側歩道を進み「名倉入口」の信号を左斜め下に下る。



境川橋を渡らず、手前の道をUターンのように右折、上野原へ入る。

甲州古道を歩くには ◆ 雨具の用意を必ずすること ◆ 飲み物とおやつ(弁当)は必ず用意する ◆ トイレなどはあらかじめ確認する ◆ 国道沿いは歩道もない所があるので要注意



藤野観光協会

042-684-9503 <http://info-fujino.com/>